

# シュトラゼ

Pension Straße  
(長野県木島平村)



今回紹介するのは木島平スキー場直結のペンション・シュトラゼの風呂である。シュトラゼとは、ドイツ語で「小路」を意味するらしい。

木島平にはいくつかの宿があるが、ゲレンデの中央部分（スキーセンター付近）に直結する宿なら、スキー・スノボをするには大変便利だ。シュトラゼへ車で行く場合、ホテル・レイジヤントを目指して行く。レイジヤントに到着する直前の交差点を左折し、雪で滑りそうな急な下り坂と右カーブをクリアした先がシュトラゼである。

シュトラゼにはスノーボーダーよりスキーヤーの客が圧倒的に多い。アルペンスキーの選手、クロスカントリーの選手の定宿になっているのである。オーナーはスキーに相当入れ込んでいるようで、チューンアップ台は2人用が5台もある。スキーブーツの乾燥室はこれでもかというくらいに暖房されていて、朝にスキーブーツに足を入れる際は、硬いはずのスキーブーツがフニャフニャになっているほどである。1階の食堂にはビデオミーティングができるスペースもある。遠征用のマイクロバスもチャーター可能だ。

風呂は地下のチューンアップルームのある階にある。脱衣室には脱いだ物を入れる棚が10個、洗濯機が2台置かれている。浴室はシンプルだ。洗い場が4か所（うち、シャワーヘッドがあるのは3か所）あり、浴槽があるのみだ。洗い場にはシャンプー、ボディークリーム、コンディショナーが完備している。浴槽は定員4人がゆったり疲れた足を延ばして浸かれるサイズだ。浴室のタイルはいろんなものがあり、

タイルの種類を数えるだけで楽しい。そうこうするうちに頭がボ～としてきて、バスタイム終了となる。尚、女風呂は男風呂より少し規模が小さいらしい。

シュトラゼの食事は、自家製のコメ、野菜、リンゴをふんだんに使っている。りんごジュースは日本酒の一升瓶に入っていて、飲む直前にグラスに注がれる。館内にはドライフラワーのアレンジメントが豊富にあり、様々な人形、フィギュア、彫刻、キツネやタヌキのはく製、パッチワーク、写真、書籍で溢れている。玄関には可愛い黒の柴犬の赤ちゃんがいる。来年来るときには大人になっているのであろうか。

恐るべきは、オーナーの天気予報能力。滞在した3日間の天気予報で、外れはなかった。

シュトラゼはスキーヤーにとって必要なものをすべて備えた宿だ。

DATA

名称	シュトラゼ
所在地	長野県下高井郡木島平村上木島 3876-25
電話	0269-82-3805
営業時間	要確認
定休日	要確認
入浴料	宿泊者は無料（日帰り入浴不可）
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2022 年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	木島平